

RMON ReportPack

バージョン 4.1

リリースノート



ご注意

1. 本書に記載した内容は、予告なしに変更することがあります。
2. 当社は、本書に関して特定目的の市場性と適合性に対する保証を含む一切の保証をいたしかねます。
3. 当社は、本書の記載事項の誤り、またはマテリアルの提供、性能、使用により発生した直接損害、間接損害、特別損害、付随的損害または結果損害については責任を負いかねますのでご了承ください。
4. 本製品パッケージとして提供した本書、CD-ROM などの媒体は本製品用だけにお使いください。プログラムをコピーする場合はバックアップ用だけにしてください。プログラムをそのままの形で、あるいは変更を加えて第三者に販売することは固く禁じられています。

本書には著作権によって保護される内容が含まれています。本書の内容の一部または全部を著作者の許諾なしに複製、改変、および翻訳することは、著作権法下での許可事項を除き、禁止されています。

All rights are reserved.

Restricted Rights Legend.

All rights are reserved. No part of this material may be copied, reproduced, or translated to another language without the prior written consent of Hewlett-Packard Company. The information contained in this material is subject to change without notice.

Use, duplication or disclosure by the U.S. Government is subject to restrictions as set forth in subparagraph (c)(1)(ii) of the Rights in Technical Data and Computer Software clause at DFARS 252.227-7013 for DOD agencies, and subparagraphs (c)(1) and (c)(2) of the Commercial Computer Software Restricted Rights clause at FAR 52.227-19 for other agencies.

HEWLETT-PACKARD COMPANY
United States of America

Copyright Notices.

© Copyright 2002 Hewlett-Packard Company, all rights reserved.

Reproduction, adaptation, or translation of this material without prior written permission is prohibited, except as allowed under the copyright laws of the United States.

商標

Microsoft®、Windows®、MS Windows®、および Windows NT®は、米国 Microsoft Corporation の米国における登録商標です。その他の製品名は、それぞれの商標またはサービスマーク所有者の財産であり、これによって承認されています。

目次

範囲	4
関連ドキュメント.....	4
はじめに	5
依存関係	6
インストール	7
TREND 4.5 の Package Manager によるインストール	7
パッケージの履歴	9
既知の問題	10

範囲

このドキュメントは、RMON ReportPack が TREND 4.5 との連動のために必要なテストおよび修正が行われたことを証明することを目的としています。

このドキュメントでは RMON ReportPack バージョン 4.1 のインストール手順について説明しています。また、RMON ReportPack を古いバージョンからバージョン 4.1 にアップグレードするための手順についても説明しています。

さらに、RMON ReportPack の最新の機能強化、バグ修正、および既知の問題についても説明しています。

関連ドキュメント

- 1) バンドルされている各レポートパックのガイド

はじめに

RMON ReportPack は、RMON プローブから収集されたデータを要約して、ネットワークのパフォーマンスに関する各種のビューをネットワーク管理者に提供します。このレポートパックには、セグメントの使用率、イーサネットのコリジョン、およびトークンリングビーコンに関するレポートが含まれています。

次のレポートが含まれています。

- 日単位イーサネットクイックビューレポート – 平均、ピーク、および P95 のセグメント使用率と、平均およびピークのコリジョンを、ドリルダウンして 1 日分まとめて表示します。このレポートにはすべての監視対象インタフェースが表示されます。
- 月単位イーサネットクイックビューレポート – 平均、ピーク、および P95 のセグメント使用率と、平均およびピークのコリジョンを、ドリルダウンして 1 か月分まとめて表示します。このレポートにはすべての監視対象インタフェースが表示されます。
- 日単位トークンリングクイックビューレポート – 平均、ピーク、および P95 のセグメント使用率と、平均およびピークのコリジョンを、ドリルダウンして 1 日分まとめて表示します。このレポートにはすべての監視対象インタフェースが表示されます。
- 月単位トークンリングクイックビューレポート – 平均、ピーク、および P95 のセグメント使用率と、平均およびピークのコリジョンを、ドリルダウンして 1 か月分まとめて表示します。このレポートにはすべての監視対象インタフェースが表示されます。

RMON ReportPack 4.1 は TREND Performance Manager 4.5 と互換性があります。レポートテンプレートは rep 形式です。このリリースの RMON ReportPack は古いバージョンの TREND とは互換性がありません。

RMON ReportPack バージョン 4.0.x をバージョン 4.1 にアップグレードするアップグレードパッケージが使用できます。アップグレード中、以前に配布されたレポートはアップグレードパッケージ内のレポートに置き換えられます。レポートをカスタマイズした場合は、それらのレポートの名前を変更して配布し直してください。そうしないと、それらのレポートが同じファイル名を持つ標準のレポートに置き換えられます。

注記: アップグレードパッケージを使用する場合は、それと並行して TREND Performance Manager をバージョン 4.5 にアップグレードする必要があります。TREND Performance Manager をアップグレードした後に、アップグレードパッケージをインストールしてください。

アップグレードパッケージをインストールすると、RMON ReportPack のバージョン番号が 4.1 に更新されます。

注記: UPGRADE_RMON パッケージはアンインストールできません。アップグレード処理を元に戻すことはできません。したがって UPGRADE_RMON パッケージは、すでにインストールされている場合でもインストール済みパッケージとして表示されることはありません。

依存関係

Trend Performance Manager 4.5 が前提条件となります。このパッケージを、古いバージョンの Trend Performance Manager と一緒に使用しないでください。

アップグレードパッケージは、既存の MON ReportPack(4.0.*)と共に、古い(4.5 より前の)バージョンの TREND を TREND 4.5 にアップグレードする場合にのみ適用できます。それ以外の場合にはアップグレードパッケージを使用しないでください。

インストール

RMON ReportPack 4.1 や UPGRADE RMON ReportPack 4.1、またはその両方を、HP の Web サーバーからダウンロードした場合、あるいは圧縮アーカイブ(.zip)ファイルとして入手した場合は、先にパッケージを{DPIPE_HOME}/packages ディレクトリに展開する必要があります。

展開ユーティリティを使用してパッケージを展開してください。ファイルの展開先ディレクトリとして必ず{DPIPE_HOME}/packages を指定し、必要に応じて、ディレクトリ名やパス名を保存するためのオプションを確実に選択してください(注記: 古いバージョンの RMON ReportPack がすでに {DPIPE_HOME}/packages ディレクトリに存在する場合は、それを削除した後に、バージョン 4.1 のパッケージを展開してください)。

必要に応じて、使用しているオペレーティングシステムに対応した展開ユーティリティを次の URL からダウンロードすることもできます。

<http://www.cdrom.com/pub/infozip/UnZip.html>

TREND 4.5 の Package Manager によるインストール

新規インストールの場合は、パッケージマネージャを使用して RMON ReportPack 4.1 をインストールします。インストール中、パッケージマネージャは次を実行します。

- データテーブル、プロパティテーブル、およびストアードプロシージャを作成する
- いくつかの行を trendtimer.sched ファイルに追加する
- レポートテンプレート(.rep ファイル)をインストールする

アップグレードの場合は、パッケージマネージャを使用して UPGRADE_RMON ReportPack 4.1 をインストールします。インストール中、パッケージマネージャは次を実行します。

- ファイルを{DPIPE_HOME}/scripts ディレクトリにコピーし、同じファイル名を持つ既存のファイルがあればそれらを置き換える
- *.rpt レポートテンプレートを*.rep 形式のレポートテンプレートに置き換える

次の手順に従って RMON ReportPack をインストールまたはアップグレードします。

1. *trendadm* としてログインします。
2. trendtimer プロセスを停止します。
3. TREND を起動します。メインの TREND ウィンドウが表示されます。
4. [Package Manager]を選択します。[TREND Package Manager]ウィンドウが表示されます。
5. [Next]をクリックします。[Install TREND Packages]ウィンドウが表示されます。
6. [Install]ラジオボタンをクリックします。
7. デフォルトのディレクトリを承認するか、別のインストールディレクトリを選択します。必要に応じて参照機能を使用します。

8. [Next]をクリックします。[Deploy Setup for TREND Packages]ウィンドウが表示されます。
9. デフォルトの[Deploy Reports]を受け入れます。デフォルトのアプリケーションサーバー名およびポートを受け入れます。TREND ユーザー名とパスワードを入力します。
10. [Next]をクリックします。[Installing TREND Packages]ウィンドウが表示されます。
11. [RMON]または[UPGRADE RMON 4.1]を選択します。
12. [Next]をクリックします。[TREND Discover]ウィンドウが表示されます。
13. デフォルトを受け入れ、TREND Discover を実行します。
14. [Next]をクリックします。[Installation Summary]ウィンドウが表示されます。
15. [Install]ボタンをクリックしてインストールプロセスを開始します。画面下にある完了バーに進捗が表示されます。インストールプロセスが完了すると、[Install Complete]ウィンドウが表示されます。
16. [Finish]をクリックします。メインの TREND ウィンドウが表示されます。
17. trendtimer プロセスを再起動します。

手順 15 の実行中に問題が発生した場合は、[Details]ボタンをクリックしてログビューアにアクセスすることで問題に関する詳細を確認できます。ログビューアの内容に基づいて問題を修正することができない場合は、テクニカルサポートに連絡してください。

パッケージマネージャについては、『*Performance Insight 管理ガイド*』を参照してください。このガイドでは、アプリケーションの各ウィンドウについて図を交えて説明しています。

パッケージの履歴

バージョン	変更の概要
4.0	TREND 4.0 とバンドル。rpt 形式のレポート。
4.1	(1) Trend Performance Manager 4.5 との互換性。 (2) rep 形式のレポート。

既知の問題

このリリースでは既知の問題はありません。

このリリースでは次のバグが修正されました。

バグ番号	説明
5280	アンインストール時にビューが残る。